

# 令和3年度事業報告 及び決算報告書

自 令和3年4月1日  
至 令和4年3月31日

公益財団法人富山県アイバンク  
令和3年度事業報告書  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

<公益事業1> 眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。  
本年度の新規献眼登録者数は、12名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

- ドナー情報が25名あり、23名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	所在地
4月	70歳代	男性	氷見市
	40歳代	男性	富山市
	80歳代	男性	富山市
	70歳代	男性	滑川市
5月	70歳代	女性	富山市
	80歳代	女性	富山市
6月	80歳代	女性	富山市
	70歳代	男性	富山市
7月	80歳代	女性	魚津市
	100歳代	女性	富山市
8月	90歳代	女性	入善町
9月	80歳代	女性	富山市

献眼月	年齢	性別	所在地
9月	90歳代	女性	高岡市
	80歳代	女性	富山市
	70歳代	男性	射水市
10月	60歳代	男性	富山市
	80歳代	男性	魚津市
11月	90歳代	女性	南砺市
	90歳代	女性	飛騨市
12月	80歳代	男性	黒部市
2月	70歳代	女性	氷見市
	60歳代	女性	立山町
3月	90歳代	女性	立山町

- 提供者のご葬儀に参列した。
- 提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。
- 提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき角膜のあっせんを行い、33名の方に角膜移植を、また、強膜のあっせんを行い、50名の方に強膜移植が行われた。

② 移植希望者の募集および登録

- 移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

### (3) 普及啓発事業

#### ①医療従事者への啓発活動

- 病院症例検討会を行った。
  - 富山県立中央病院 (4月～10月・11月・2月)
  - 富山市民病院 (5月～10月11月・2月)
  - 厚生連高岡病院 (4月～10月～11月)
  - 高岡市民病院 (6月～3月) オンライン参加
  
- 院内移植委員会等に参加した。
  - 市立砺波総合病院臓器・組織の移植に関する委員会 (5月～12月)
  - 脳死下臓器提供の関わる関連団体の連絡会議に参加
  - 3月14日 第2回臓器組織提供委員会(脳死判定委員会)に参加
  
- 啓発活動の一環として講演を行った。
  - 11月 5日 富山県立中央病院にて講演
  - 11月16日 令和3年度移植院内コーディネーター連絡会にて「献眼体制の変更」参加
  
- 富山大学附属病院 医局説明会
  - 7月15日 医局説明会(第一外科医局)
  - 1月20日 医局説明会(災害・救命センター)

#### ②一般県民への啓発活動

- 街頭での啓発活動
  - 10月23日 入善商工まつりんぴつく2021にて献眼パンフレット・風船を配布
  - 10月24日 とほ活プロジェクトの一環として富山駅前にて献眼パンフレット配布
  - 11月 8日 株式会社北陸電設様にて「献眼について」のお話を行った。  
献眼パンフレットアイバンクだよりを配布

#### ② その他

- 4月21日 富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式に出席
- 8月19日 日本アイバンク協会第2回統計情報委員会Web会議に出席
- 6月13日 富山眼科集談会に出席(オンライン参加)
- 11月23日 富山眼科集談会に出席(オンライン参加)

<公益事業2> 眼の衛生に関する普及啓発事業

- (1) 情報紙「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。
- (2) 広報紙「富山県アイバンクだより27号」を発刊(11,000部)登録者及び県内関係機関に配布した。

<その他>

- 5月28日 高瀬、石村両監事に「令和2年度事業報告及び決算報告」の監査を受けた。
- 6月8日 令和3年度第1回理事会を開催し、第1号議案「令和2年度事業報告及び決算報告承認の件」、第2号議案「定時評議員招集」について承認された。
- 6月25日 評議員選定委員会を開催し、第1号議案「評議員任期満了に伴う後任者選任の件」について書面表決により承認された。
- 6月25日 評議員会を開催し、第1号議案「令和2年度事業報告及び決算報告承認の件」、第2号議案「理事・監事任期満了に伴う後任者選任承認の件」について書面表決にて承認された。
- 7月8日 令和3年度第2回理事会を開催し、第1号議案「理事長・副理事長・常務理事の選定」について、第2号議案「アイバンク組織図」について、第3号議案「評議員選定委員の選任」について承認された。
- 2月25日 第44回全国アイバンク連絡協議会に事務局にて森常務理事がオンライン参加をした。
- 3月14日 令和3年度理事会を開催し、第1号議案「令和3年度事業報告及び修正収支予算(案)」、第2号議案「令和4年度事業計画(案)」、第3号議案「定例評議委員会の招集の件」、第4号議案「設立30周年記念式典開催の件」について承認された。
- 3月29日 令和3年度評議委員会を開催し、第1号議案「令和3年度事業報告及び修正収支予算(案)」、第2号議案「令和4年度事業計画(案)」、第3号議案「設立30周年記念式典開催の件」について承認された。

以上

# 貸借対照表

令和4年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
〔 現金預金	2,527,145	2,387,570	139,575
〔 未収金	440,000	280,000	160,000
流動資産合計	2,967,145	2,667,570	299,575
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
〔 定期預金	65,000,000	65,000,000	0
基本財産合計(1)	65,000,000	65,000,000	0
(2) 特定資産			
〔 退職給付引当資産	4,906,768	14,198,768	△ 9,292,000
減価償却引当資産	2,600,000	2,600,000	0
公益1事業に使用する機器整備資産取得資金	13,500,000	13,500,000	0
マニュアル印刷事業引当資産	250,000	250,000	0
公益事業引当資産	0	3,100,000	△ 3,100,000
記念事業引当資産	3,000,000	3,000,000	0
あっせん事業引当資産	500,000	500,000	0
特定資産合計(2)	24,756,768	37,148,768	△ 12,392,000
(3) その他固定資産			
〔 什器備品	505,369	899,823	△ 394,454
〔 電話加入権	169,538	169,538	0
その他固定資産合計(3)	674,907	1,069,361	△ 394,454
固定資産合計(1)(2)(3)	90,431,675	103,218,129	△ 12,786,454
資産合計	93,398,820	105,885,699	△ 12,486,879
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
〔 預り金	106,282	116,885	△ 10,603
〔 未払金	1,368,975	1,094,169	274,806
流動負債合計	1,475,257	1,211,054	264,203
2. 固定負債			
〔 退職給付引当金	4,079,661	13,371,661	△ 9,292,000
固定負債合計	4,079,661	13,371,661	△ 9,292,000
負債合計	5,554,918	14,582,715	△ 9,027,797
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	65,000,000	65,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	19,850,000	22,950,000	△ 3,100,000
正味財産合計	87,843,902	91,302,984	△ 3,459,082
負債及び正味財産合計	93,398,820	105,885,699	△ 12,486,879

# 正味財産増減計算書

令和3年 4月 1日から令和4年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	900	17,388	△ 16,488
基本財産利息収入	900	17,388	△ 16,488
②特定資産運用益	777	3,289	△ 2,512
特定資産利息収入	777	3,289	△ 2,512
③受取会費	731,000	874,000	△ 143,000
賛助会員会費収入	731,000	874,000	△ 143,000
④事業収益	9,320,000	11,400,000	△ 2,080,000
角膜幹旋手数料	7,000,000	8,800,000	△ 1,800,000
強膜幹旋手数料	2,320,000	2,600,000	△ 280,000
⑤受取補助金等	2,950,435	3,567,220	△ 616,785
富山県補助金収入	1,350,000	1,350,000	0
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	2,000,000	△ 500,000
富山県善意銀行助成金収入	30,000	30,000	0
日本アイバンク協会助成金収入	70,435	187,220	△ 116,785
⑥受取寄付金	3,352,241	2,059,368	1,292,873
寄付金収入	3,299,500	1,983,000	1,316,500
募金収入	52,741	76,368	△ 23,627
⑦雑収益	15,524	2,019,502	△ 2,003,978
受取利息収入	224	52	172
その他の収入	15,300	2,019,450	△ 2,004,150
経常収益計	16,370,877	19,940,767	△ 3,569,890
(2) 経常費用			
I. 眼球のあっせん等に関する事業費	3,271,350	2,786,166	485,184
①募集登録費支出	597,644	741,098	△ 143,454
旅費交通費	56,592	47,539	9,053
印刷製本費	41,755	158,425	△ 116,670
通信運搬費	132,007	162,454	△ 30,447
広報費	367,290	372,680	△ 5,390
②あっせん事業費支出	2,673,706	2,045,068	628,638
摘出謝礼	389,791	233,877	155,914
旅費交通費	351,349	135,638	215,711
弔慰費	100,000	90,000	10,000
器具消耗品費	792,607	667,102	125,505
検査費	653,859	560,951	92,908
感謝状伝達費	386,100	357,500	28,600
II. 眼の衛生に関する普及啓発事業費	1,907,353	1,914,141	△ 6,788
①啓発事業支出	1,907,353	1,914,141	△ 6,788
啓発備品費	4,035	11,693	△ 7,658
印刷製本費	996,050	982,280	13,770

└ 通信運搬費	907,268	920,168	△ 12,900
Ⅲ. 公益事業共用費	12,182,861	10,952,574	1,230,287
① コーディネーター活動支出	400,188	32,307	367,881
② 諸給与支出	9,361,853	8,683,361	678,492
┌ コーディネーター給与手当	8,020,374	7,557,781	462,593
└ 福利厚生費	1,341,479	1,125,580	215,899
③ 通信運搬費	196,098	222,296	△ 26,198
④ 事務消耗品費	617,751	632,317	△ 14,566
⑤ 雑費	817,957	514,057	303,900
┌ その他	699,634	444,557	255,077
└ 振込手数料	118,323	69,500	48,823
⑦ リース代	363,114	348,336	14,778
⑧ 租税公課	425,900	519,900	△ 94,000
Ⅳ. 什器備品償却費	355,754	395,980	△ 40,226
Ⅴ. 管理費	2,112,641	1,705,261	407,380
① 諸給与支出	1,081,150	964,819	116,331
┌ 諸給与手当	931,938	821,897	110,041
└ 福利厚生費	149,212	142,922	6,290
② 会議費支出	418,890	116,705	302,185
┌ 理事・評議員会他	152,622	21,846	130,776
└ 旅費交通費	266,268	94,859	171,409
③ 需用費支出	573,901	585,037	△ 11,136
┌ 通信運搬費	83,391	84,270	△ 879
┌ 対外渉外費	10,000	22,000	△ 12,000
┌ 賃借料	400,981	403,312	△ 2,331
└ 雑費	79,529	75,455	4,074
⑤ 什器備品償却費	38,700	38,700	0
経常費用計	19,829,959	17,754,122	2,075,837
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,459,082	2,186,645	△ 5,645,727
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,459,082	2,186,645	△ 5,645,727
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,459,082	2,186,645	△ 5,645,727
一般正味財産期首残高	91,302,984	89,116,339	2,186,645
一般正味財産期末残高	87,843,902	91,302,984	△ 3,459,082
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	87,843,902	91,302,984	△ 3,459,082

# 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

(単位:円)

科 目	公益事業目的事業会計				法人会計 (管理費)	合計
	公益1計	公益2計	公益共通	公益事業小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	900	900	0	900
〔基本財産利息収入〕	0	0	900	900	0	900
特定資産運用益	0	0	777	777	0	777
〔特定資産利息収入〕	0	0	777	777	0	777
受取会費	0	0	731,000	731,000	0	731,000
〔賛助会員会費収入〕	0	0	731,000	731,000	0	731,000
事業収益	9,320,000	0	0	9,320,000	0	9,320,000
〔角膜幹旋手数料〕	7,000,000	0	0	7,000,000	0	7,000,000
〔強膜幹旋手数料〕	2,320,000	0	0	2,320,000	0	2,320,000
受取補助金等	0	1,290,000	1,060,435	2,350,435	600,000	2,950,435
〔富山県補助金収入〕	0	810,000	540,000	1,350,000	0	1,350,000
〔L C 奉仕銀行助成金収入〕	0	450,000	450,000	900,000	600,000	1,500,000
〔日本アイバンク協会助成金収入〕	0	0	70,435	70,435	0	70,435
〔富山県善意銀行助成金収入〕	0	30,000	0	30,000	0	30,000
受取寄付金	0	0	3,331,145	3,331,145	21,096	3,352,241
〔寄付金収入〕	0	0	3,299,500	3,299,500	0	3,299,500
〔募金収入〕	0	0	31,645	31,645	21,096	52,741
雑収益	0	0	9,314	9,314	6,210	15,524
〔受取利息収入〕	0	0	134	134	90	224
〔その他の収入〕	0	0	9,180	9,180	6,120	15,300
経常収益計	9,320,000	1,290,000	5,133,571	15,743,571	627,306	16,370,877
(2) 経常費用						
事業費	12,014,072	2,843,538	2,859,708	17,717,318	0	17,717,318
● 眼球のあっせん等に関する事業費	3,271,350	0	0	3,271,350	0	3,271,350
・ 募集登録費支出	597,644	0	0	597,644	0	597,644
〔旅費交通費〕	56,592	0	0	56,592	0	56,592
〔印刷製本費〕	41,755	0	0	41,755	0	41,755
〔通信運搬費〕	132,007	0	0	132,007	0	132,007
〔広報費〕	367,290	0	0	367,290	0	367,290
・ あっせん事業費支出	2,673,706	0	0	2,673,706	0	2,673,706
〔摘出謝礼〕	389,791	0	0	389,791	0	389,791
〔旅費交通費〕	351,349	0	0	351,349	0	351,349
〔弔慰費〕	100,000	0	0	100,000	0	100,000
〔器具消耗品費〕	792,607	0	0	792,607	0	792,607
〔検査費〕	653,859	0	0	653,859	0	653,859
〔感謝状伝達費〕	386,100	0	0	386,100	0	386,100
● 眼の衛生に関する普及啓発事業費	0	1,907,353	0	1,907,353	0	1,907,353
・ 啓発事業支出	0	1,907,353	0	1,907,353	0	1,907,353
〔啓発備品費〕	0	4,035	0	4,035	0	4,035
〔印刷製本費〕	0	996,050	0	996,050	0	996,050
〔通信運搬費〕	0	907,268	0	907,268	0	907,268
● 公益事業共用費	8,425,668	936,185	2,821,008	12,182,861	0	12,182,861
・ コーディネーター活動支出	0	0	400,188	400,188	0	400,188
・ 諸給与支出	8,425,668	936,185	0	9,361,853	0	9,361,853
〔コーディネーター給与〕	7,218,337	802,037	0	8,020,374	0	8,020,374
〔福利厚生費〕	1,207,331	134,148	0	1,341,479	0	1,341,479

・通信運搬費	0	0	196,098	196,098	0	196,098
・事務消耗品費	0	0	617,751	617,751	0	617,751
・雑費	0	0	817,957	817,957	0	817,957
〔 その他	0	0	699,634	699,634	0	699,634
振込手数料	0	0	118,323	118,323	0	118,323
・リース代	0	0	363,114	363,114	0	363,114
・租税公課	0	0	425,900	425,900	0	425,900
什器備品償却費	317,054	0	38,700	355,754	0	355,754
管理費	0	0	0	0	2,112,641	2,112,641
・諸給与支出	0	0	0	0	1,081,150	1,081,150
〔 給与手当	0	0	0	0	931,938	931,938
福利厚生費	0	0	0	0	149,212	149,212
・会議費支出	0	0	0	0	418,890	418,890
〔 理事・評議員会他	0	0	0	0	152,622	152,622
旅費交通費	0	0	0	0	266,268	266,268
・需用費支出	0	0	0	0	573,901	573,901
〔 通信運搬費	0	0	0	0	83,391	83,391
対外渉外費	0	0	0	0	10,000	10,000
賃借料	0	0	0	0	400,981	400,981
雑費	0	0	0	0	79,529	79,529
・什器備品償却費	0	0	0	0	38,700	38,700
・租税公課	0	0	0	0	0	0
経常費用計	12,014,072	2,843,538	2,859,708	17,717,318	2,112,641	19,829,959
評価損益調整前当期増減額	△ 2,694,072	△ 1,553,538	2,273,863	△ 1,973,747	△ 1,485,335	△ 3,459,082
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,694,072	△ 1,553,538	2,273,863	△ 1,973,747	△ 1,485,335	△ 3,459,082
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
過年退職給付費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,694,072	△ 1,553,538	2,273,863	△ 1,973,747	△ 1,485,335	△ 3,459,082
一般正味財産期首残高						91,302,984
一般正味財産期末残高						87,843,902
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	0	0	0	0	0	0
〔 富山県補助金収入	0	0	0	0	0	0
日本アイバンク協会助成金収	0	0	0	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額						0
指定正味財産期首残高						0
指定正味財産期末残高						0
Ⅲ 正味財産期末残高						87,843,902

# 財産目録

公益財団法人富山県アイバンク  
令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
【流動資産】	現金 預金	手元保管	運転資金として	219,906	
		普通預金		2,307,239	
		北陸銀行本店		2,027,880	
		富山第一銀行呉羽支店		58,670	
		富山銀行富山支店		17,207	
		ゆうちょ銀行		18,478	
	郵便振替	185,004			
	未収金			440,000	
流動資産合計				2,967,145	
【固定資産】	・基本財産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	10,000,000	
		定期預金 富山第一銀行呉羽支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	10,000,000	
		定期預金 富山銀行富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	10,000,000	
		定期預金 みずほ信託銀行富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	10,000,000	
		定期預金 三井住友信託銀行富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	10,000,000	
		定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	10,000,000	
		定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	5,000,000	
		定期預金 北陸銀行本店	退職給付引当の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	4,906,768	
		定期預金 北陸銀行本店	減価償却引当の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	2,600,000	
		定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	13,500,000	
	・特定資産	退職給付引当資産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	500,000
		減価償却引当資産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	250,000
		公益1事業に使用する機器整備資産取得資金	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	0
		あっせん事業引当資産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	3,000,000
		マニュアル印刷事業引当資産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	
		公益事業引当資産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	
		記念事業引当資産	定期預金 北陸銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源としている	
その他固定資産	什器備品	ケラトアナライザー	公益目的事業に使用している	219,403	
		摘出器具一式	公益目的事業に使用している	53,766	
		PCAソフトウェア	公益事業及び法人管理で共通して使用している	232,200	
		電話加入権		169,538	
固定資産合計				90,431,675	
資産合計				93,398,820	
(流動負債)	預り金		職員の市民税等の預り金である	106,282	
	未払金			1,368,975	
流動負債合計				1,475,257	
(固定負債)	退職給付引当金			4,079,661	
固定負債合計				4,079,661	
負債合計				5,554,918	
正味財産				87,843,902	

# 附属明細書

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記4で記載しているので省略する。

## 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	13,371,661	255,000	9,292,000	255,000	4,079,661

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法による減価償却を実施している。

#### (3) 退職給付引当金の計上基準

職員退職金支給規程に基づき、期末要支給額を計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

##### ① ファイナンス・リース取引

###### ・DELL デスクトップパソコン 2 台

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、当期末に有する当該リース契約の取引総額(消費税込)は、344,520 円、その当期末未払残高は、143,550 円である。

###### ・デジタルカラー複合機

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、当期末に有する当該リース契約の取引総額(消費税込)は、1,198,800 円、その当期末未払残高は 319,680 円である。

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるファイナンス・リース取引は、該当がない。

##### ② オペレーティング・リース取引

該当事項なし。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっている。

### 3. 会計方針

未収金・未払金を計上している。

発生主義に変更したことによる収支への影響額は、未収入金 440,000 円、未払金 1,368,975 円で 928,975 円収支差額が減少しています。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	65,000,000	0	0	65,000,000
有価証券	0	0	0	0
小計	65,000,000	0	0	65,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	14,198,768	255,000	9,547,000	4,906,768
減価償却引当資産	2,600,000	0	0	2,600,000
公益1事業に使用する機器整備資産取得資金	13,500,000	0	0	13,500,000
マニュアル印刷事業引当資産	250,000	0	0	250,000
公益事業引当資産	3,100,000	0	3,100,000	0
記念事業引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
あっせん事業引当資産	500,000	0	0	500,000
小計	37,148,768	255,000	12,647,000	24,756,768
合計	102,148,768	255,000	12,647,000	89,756,768

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	65,000,000		65,000,000	
小計	65,000,000	-	65,000,000	-
特定資産				
退職給付引当資産	4,906,768	0	0	4,906,768
減価償却引当資産	2,600,000	0	2,600,000	0
公益1事業に使用する機器整備資産取得資金	13,500,000	0	13,500,000	0
マニュアル印刷事業引当資産	250,000	0	250,000	0
公益事業引当資産	0	0	0	0
記念事業引当資産	3,000,000	0	3,000,000	0
あっせん事業引当資産	500,000	0	500,000	0
小計	24,756,768	0	19,850,000	4,906,768
合計	89,756,768	0	84,850,000	4,906,768

6. 担保に供している資産

該当事項なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	14,316,246	13,810,877	505,369
電話加入権	169,538	0	169,538

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項なし。

10. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期 末残高	当期 増加額	当期 減少額	残高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
富山県補助金	富山県	—	1,350,000	0	1,350,000	—
助成金						
ライオンズクラブ奉仕銀行助成金	ライオンズクラブ奉仕銀行	—	1,500,000	0	1,500,000	—
善意銀行助成金	富山県善意銀行	—	30,000	0	30,000	—
日本アイバンク協会・助成金	日本アイバンク協会	—	70,435	0	70,435	—
合計			2,950,435	0	2,950,435	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当事項なし。

12. 関連当事者との取引の内容  
該当事項なし。

13. 重要な後発事象 その他  
該当事項なし。

# 監査報告書

令和 4 年 6 月 8 日

公益財団法人富山県アイバンク  
理事長 大黒 幸雄 殿

監事

監事

私たち監事は、公益財団法人富山県アイバンクの令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、一般に公正妥当と認められる会計の慣行に準拠して当法人の上記期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上